

ジョージアの世界遺産、上スワネチ地方で、主峰と怪峰を仰ぐ山村にそれぞれ連泊

お申込みは
こちら

コーカサス山脈・展望ハイキングと 世界遺産スワネチ地方を訪ねる旅 12日間

ジョージア・コーカサスの核心部で、世界遺産のスワネチ地方に聳える国の最高峰シハラと怪峰ウシュバ。これらジョージアを代表する2大名峰を仰ぐ山村にそれぞれ連泊して、展望ハイキングを満喫します。世界遺産の教会、ワインの発祥の地といわれるジョージアのワイナリーにもご案内する盛りだくさんの内容です。秋は晴天率が高く、また見事な紅葉も見ることができます。

発着地 東京

歩行時間 宿泊高度 宿泊施設

出発日～帰国日	旅行代金
10/8(水)～10/19(日)	¥746,000

- 燃油サーチャージ(2025年6月1日現在約75,000円)が別途必要ですが、今後変更となる場合は、ご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。
- ツアーリーダー(添乗員):東京から東京まで同行します。
- 最少催行人数:7人 ●食事:朝9回、昼8回、夕9回
- 利用予定ホテル:Bクラス以上。トビリシ/ヒルトンガーデン・イン クタイシ/クタイシ・イン メスティア/サンタワ
- 一人部屋追加料金:¥96,000(マゼリ、ウシュグリ)のロッジ泊を除く)
- 利用予定航空会社:カタール航空、ターキッシュエアラインズ、ポーランド航空

※バスタブは現地慣習により一般的ではありません。一部のホテルの浴室設備はシャワーのみとなる場合があります。
※ウシュグリ及びマゼリのロッジは、部屋数が限られており、大きさ、設備に差異があるため、ご参加者の方全員が同じ設備、大きさの部屋をご利用できない場合があります。また、一人部屋の手配はできません。シャワーなどの設備も利用できない場合があります。

“迫力の氷雪群”コーカサス山脈の 核心部でゆったり5泊

ジョージア(旧グルジア)北西部、コーカサスの核心部で世界遺産の上スワネチ地方に聳えるジョージア最高峰シハラ(5,068m)や怪峰ウシュバ(4,710m)や氷雪を抱いたテトヌルド。これらジョージアを代表する山群でハイキングを楽しむコーカサス山脈のハイライトコースです。ジョージア最高峰シハラを仰ぎ見るウシュグリ村のロッジに連泊して、広い谷をシハラ峰を眺めながら歩きます。最後に訪れるマゼリ村では、おしゃれなレストランを併設し、怪峰ウシュバを仰ぎ見るロッジに連泊して、展望ハイキングを楽しみます。世界遺産の教会や修道院、日本の和食と同様に世界遺産に指定されたジョージアのワインなども魅力です。

欧州最高所の ウシュグリ村

ヨーロッパ最高所の定住村で知られるウシュグリからは、最高峰シハラが眼前に迫ります。また秋の時期は周辺は黄葉に覆われ、素晴らしい展望が広がります。



▲ウシュグリ村から展望するジョージア最高峰シハラ(5,068m)

怪峰ウシュバ峰を 望むロッジに滞在

マゼリ村ではおしゃれなレストランが併設され、怪峰ウシュバを仰ぎ見るロッジに連泊します。地元でとれる野菜やチーズなどの食事も楽しみです。



▲怪峰ウシュバ(4,710m)を望みながらハイキング



▲ウシュバ峰(4,710m)の目の前に建つロッジ



▲ジョージアはワイン発祥の地と言われる

日程	発着地	スケジュール/食事【宿泊地】
1	東京 発	午後、東京発→中東または欧州内乗り継ぎ都市へ。 □□機【機中泊】
2	中東または 欧州經由都市 着/発 トビリシ 着	早朝、中東または欧州内乗り継ぎ都市着→乗り継いでジョージア共和国の首都で、マルコポーロが「絵に描いたように美しい」と讃えたトビリシ着。 □□機【トビリシ泊 H】
3	2つの世界遺産群 トビリシ 発 クタイシ 着	専用車で古都ムツヘタへ。世界遺産のスヴェティツボヴェリ教会を見学。丘の上には世界遺産のジュヴァリ教会が望めます。その後、かつてはシルクロードのひとつであった、国を東西に走る街道を西へ。かつての首都でジョージア第2の都市クタイシへ。途中、ワイン発祥の地と言われるジョージアのワイナリーを見学します。 ■園園【クタイシ泊 H】
4	2つの世界遺産群 クタイシ 発 世界遺産の スワネチ地方 マゼリ 着	午前、世界遺産ゲラティ修道院と世界遺産のパブラチ大聖堂を訪問。■ズグディディへ。■四輪駆動車に乗り換え、エングリ峡谷をコーカサス核心部の仙境で世界遺産の上スワネチ地方へ。コーカサス随一の怪峰ウシュバ(4,710m)を仰ぎながら、コーカサス随一の怪峰ウシュバ(4,710m)を仰ぐ山深いマゼリ村(1,600m)へ。 ■園園【マゼリ泊 L】
5	マゼリ 滞在 怪峰ウシュバ 展望ハイキング	マゼリ滞在。▲怪峰ウシュバを至近距離から仰ぎ見るグリ谷の絶景地(標高約2,400m)あたりまでハイキングを楽しみます(徒歩約4時間)。ウシュバは北峰と南峰の2つのピークを望むことができます。 ■園園【マゼリ泊 L】
6	マゼリ 発 欧州最高所定住村 ウシュグリ 着	■四輪駆動車で、ウシュバ峰などを眺めながら峠を越え、ヨーロッパ最高所の定住村と称され、石の塔が立ち並ぶウシュグリ村(2,200m)へ。ウシュグリ村からは、正面にジョージア最高峰シハラ(5,068m)の氷壁がそびえます。 ■園園【ウシュグリ泊 L】
7	ウシュグリ 滞在 最高峰シハラ ハイキング	▲ジョージア最高峰のシハラ峰(5,068m)の氷壁に向かって、広い谷のハイキングを楽しみます。シハラ峰の岩山が間近に迫ります(徒歩約4時間)。 ■園園【ウシュグリ泊 L】
8	ウシュグリ 発 メスティア 着 メスティア村散策	■四輪駆動車で、上スワネチ地方の中心メスティア村(1,420m)へ。石の塔が立ち並ぶ村からは、テトヌルド峰などが望めます。午後はメスティア村を散策します。 ■園園【メスティア泊 H】
9	メスティア 発 クタイシ 着	専用車で、スワネチ地方を後にして、クタイシへ。 ■園園【クタイシ泊 H】
10	クタイシ 発 聖地カツヒの塔 トビリシ 着	午前、1000年以上前に礼拝堂が建てられ、いまだに謎に包まれた、1本の岩柱の上にたつ聖地カツヒの塔へ。その後、トビリシへ。 ■園園【トビリシ泊 H】
11	トビリシ市内観光 トビリシ 発	午前、トビリシ観光。ペルシャの影響を受けた、ペランダ付きの木造の伝統家屋が並ぶ旧市街、グルジア正教の総本山シオニ教会、ゴリキも幽閉された監獄でもあったメテヒ教会などをご案内します。午後、トビリシ発→中東または欧州内乗り継ぎ都市へ。 ■園園【機中泊】
12	中東または 欧州經由都市 着/発 東京 着	未明、→中東または欧州内乗り継ぎ都市で乗り継ぎ、東京へ。夕刻、東京着。 ■園園

※航空会社の都合や現地事情により、日程は一部変更される場合があります。